

人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

当院では下記の臨床研究を実施しております。
この研究の対象者となることを希望されない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

1. 研究管理番号（受付番号）
2020-002
2. 研究の名称
糖尿病腎症患者に対する経口血糖降下薬 SGLT2 阻害薬の投与効果
3. 試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)
糖尿病腎症は、細小血管障害に基づく神経障害、網膜症、腎症の糖尿病三大合併症の中でも、生命に最も重大な影響を与える合併症である。臨床的には微量アルブミン尿、蛋白尿の出現により診断され、末期には腎不全、尿毒症に至り、糖尿病予後を左右する重篤な合併症であるが、その成因と対策はいまだ明らかではない。糖尿病腎症の治療は、血糖と血圧のコントロールが重要であり、血圧管理では、降圧薬であるアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬やアンジオテンシン変換酵素阻害薬において、早期腎症におけるエビデンスがいくつか報告され、血糖管理では血糖コントロールが良好なほど早期腎症、顕性腎症の進行を抑制する報告がある。本研究では SGLT2 阻害薬にて糖尿病腎症に対する効果を明らかにする。当該薬剤が処方された患者様の診療録データを集約し、統計処理を行った個人特定不可能な形式で発表する。
4. 利用し、又は提供する試料・情報の項目
尿中アルブミン(U-ALB/Cr)30mg/day 以上、血清クレアチニン(S-Cr)1.1mg/dL 以上、尿蛋白(±)以上のいずれかを満たす糖尿病患者とし、初めて上記値を超えた時点からの解析因子の変動調査。対象のうち、SGLT2 阻害薬を投与されていた患者、SGLT2 阻害薬を投与されていない患者の診療録データ。
5. 利用する者の範囲
セコメディック病院・城西国際大学
6. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
薬剤部 玉井 祐馬
7. 本研究に関するご連絡先
本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。

また本研究の対象となる方またはその代理人より、診療情報の利用の停止を
求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も
下記へのご連絡をお願いいたします。

所属：薬剤部

氏名：玉井 祐馬

電話：047-457-9900（施設代表）

その他の窓口：臨床倫理委員会事務局